



『エンジョイ・ロータリー・ライフ』

～Enjoy Rotary Life～

東京六本木ロータリークラブ会長

T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



『ロータリーの未来は
あなたの手に』
～The Future of Rotary is
in Your Hands～
国際ロータリークラブ会長

発行日 2009年8月24日

No. 6

W E E K L Y R E P O R T

本日のプログラム

平成21年8月24日

卓話 『対露政策と北方領土問題を考える』

財団法人 国策研究会 理事長

新井 弘一 様

プロフィール

昭和4年12月生まれ、埼玉県出身。

東京外国語大学及びロンドン大学でロシア語及びロシア史を専攻。

昭和30年外交官試験合格。

外務省ソ連課長、在米大使館参事官、在ソ連公使、防衛庁国際参事官、シカゴ総領事、外務省情報調査局長、駐東ドイツ大使、駐比大使等を経て平成5年退官。

杏林大学教授を経て現職。

クラブからのお知らせ [8月10日例会]

●会長

- 本日はR I 第2750地区ガバナー久邇邦昭様をお迎えし、卓話をお願いしております。どうぞ宜しくお願い致します。

●幹事

- R I 第2750地区ロータリー財団委員長福井様より、当クラブから国際親善奨学生として推薦した古川陽子さんが、ガバナー面接による選考試験を通過したと報告がありました。
- 東京多摩グリーンロータリークラブ主催・ポリオ撲滅チャリティゴルフが、10月16日（金）に東京国際ゴルフ倶楽部にて開催されます。
- 六本木クリーンアップが8月15日（土）に行われます。

●親睦活動委員会

- 9月7日（月）に納涼夜間例会をグランドハイアット東京2階、フレンチキッチンガーデンテラスで行います。カジュアルな服装でお越し下さい。出欠の締め切りは8月20日です。



平成21年6月22日
卓話 『遠くても非常に近い国ミクロネシア連邦』
ミクロネシア連邦 特命全権大使
ジョン フリッツ 様



私が日本に初めて来たのは1978年。79年から日本の大学で勉強をして、一度国に戻って外務省に入省しました。初めてのポストは東京。一等書記官から公使を経て昨年4月に今の職になりました。実は私の母のお父さんが神奈川県出身です。戦前、仕事の関係でトラック諸島の水曜島にいて私のおばあさんと結婚しました。私は高校の時、自分のルーツを探したいと日本に来て日本語が好きになり、日本での生活を決心しました。それからもう30年、自分の人生の半分以上は日本です。

ミクロネシア連邦は独立前、アメリカの委任統治でした。東から西にかけて非常に広く約600の島から成り立っています。主要な島のヤップ諸島には世界一大きいお金、石のお金があります。価値は大きさによって決まるのではなく、やはり命を掛けて作った方が価値が高いです。

次のトラック諸島は私の出身地です。環礁は世界一大きいと言われていて、一周回ると300kmあります。環礁の中は船を置くのに安全なため、戦艦大和と武蔵が戦争前ここに寄った写真もあります。トラック諸島には日本人が沢山いたので、日本人が付けた春、夏、秋、冬、月曜から土曜の名の島があります。ポンペン州はミクロネシア連邦の首都がある島です。雨がとても多くて360日のうち300日は降っています。コストラエは人口7000人。ほぼ100%クリスチャンで、日曜日必ずみんな教会へ行きます。島は女性が寝てる形で、伝説の中で頭の地域に生まれた人々は頭がよく、胸とお腹の地域に生まれると健康、足の方に行くと働き者になると言われています。

日本からは空路、グアムまで3時間。グアムで乗り継いでヤップへ行きます。歴史をみると、最初はスペインによって発見されてスペインが占領。次にドイツに占領されて、第一次世界大戦でドイツが負けたあと日本が統治しました。



国にはほとんど産業はありません。日本との間に漁業協定があって、マグロ等の魚を日本に輸出しています。戦前の約30年間、日本の下でミクロネシア連邦が発展しました。地理的にも歴史的にも関係が深く、国民の2割、日本の血をひく方々がいる関係で大変親日的です。ミクロネシアは本当に自然が豊かで、イルカは呼ぶんじゃなくて海に入れば遊びに来るんです。ですからそのまま残したいと思っています。海産物が多くて、貝、カニ、伊勢えび、あらゆるものがあります。サシミという言葉はそのまま残っています。

2011年、日本のODAで滑走路が完成します。やはり交通手段がなければ、交流、経済の発展につながらないと思います。ですから2011年に向けて大使館の中にプロジェクトチームを立ち上げ、観光、国際交流、貿易、いろいろな面で実行していきたいと思っています。

折角、日本の皆さんのお金で飛行場が拡張するので是非見ていただきたい。2年後には直行便を飛ばしたいと思います。皆様のご支援とご協力を得て日本とミクロネシアの懸け橋になっていきたいと思っています。



ガバナー公式訪問 7 者会談 議 事 録

1. 8月10日（月）例会時のガバナー公式訪問に先立ち、11時より久邇ガバナーを初め、鎗木ガバナー補佐、手貝地区幹事、古屋グループ幹事との7者会談が行なわれました。
2. 六本木ロータリークラブからは山中会長、篠塚会長エレクト、佐藤特別代表、三田幹事が出席致しました。六本木ロータリークラブ紹介DVD（細野さん、ありがとうございました！）をご覧頂いた後、山中会長より六本木ロータリークラブの概略の説明、佐藤特別代表からは設立の趣旨および経緯について、当初からの貴重なお話をさせていただきました。
3. その後、地区側より「交換留学生」受け入れについて提議がなされ、活発な意見交換を致しました。六本木ロータリークラブからは「地区との関係」及び「財団の問題」について提議致しました。残念ながらその場では明快な理解を得るには至りませんでしたが、六本木ロータリーとしての発言を出来る場としては、貴重な一歩は踏み出せたかと思っています。





『エンジョイ・ロータリー・ライフ』

～Enjoy Rotary Life～

東京六本木ロータリークラブ会長

T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



『ロータリーの未来は
あなたの手に』

～The Future of Rotary is
in Your Hands～
国際ロータリークラブ会長

発行日 2009年8月24日

No. 6

W E E K L Y R E P O R T

本日のプログラム

平成21年8月24日

卓話 『対露政策と北方領土問題を考える』

財団法人 国策研究会 理事長

新井 弘一 様

プロフィール

昭和4年12月生まれ、埼玉県出身。

東京外国語大学及びロンドン大学でロシア語及びロシア史を専攻。

昭和30年外交官試験合格。

外務省ソ連課長、在米大使館参事官、在ソ連公使、防衛庁国際参事官、シカゴ総領事、外務省情報調査局長、駐東ドイツ大使、駐比大使等を経て平成5年退官。

杏林大学教授を経て現職。

クラブからのお知らせ [8月10日例会]

●会長

- 本日はRⅠ第2750地区ガバナー久邇邦昭様をお迎えし、卓話をお願いしております。どうぞ宜しくお願い致します。

●幹事

- RⅠ第2750地区ロータリー財団委員長福井様より、当クラブから国際親善奨学生として推薦した古川陽子さんが、ガバナー面接による選考試験を通過したと報告がありました。
- 東京多摩グリーンロータリークラブ主催・ポリオ撲滅チャリティゴルフが、10月16日（金）に東京国際ゴルフ倶楽部にて開催されます。
- 六本木クリーンアップが8月15日（土）に行われます。

●親睦活動委員会

- 9月7日（月）に納涼夜間例会をグランドハイアット東京2階、フレンチキッチンガーデンテラスで行います。
カジュアルな服装でお越し下さい。出欠の締め切りは8月20日です。